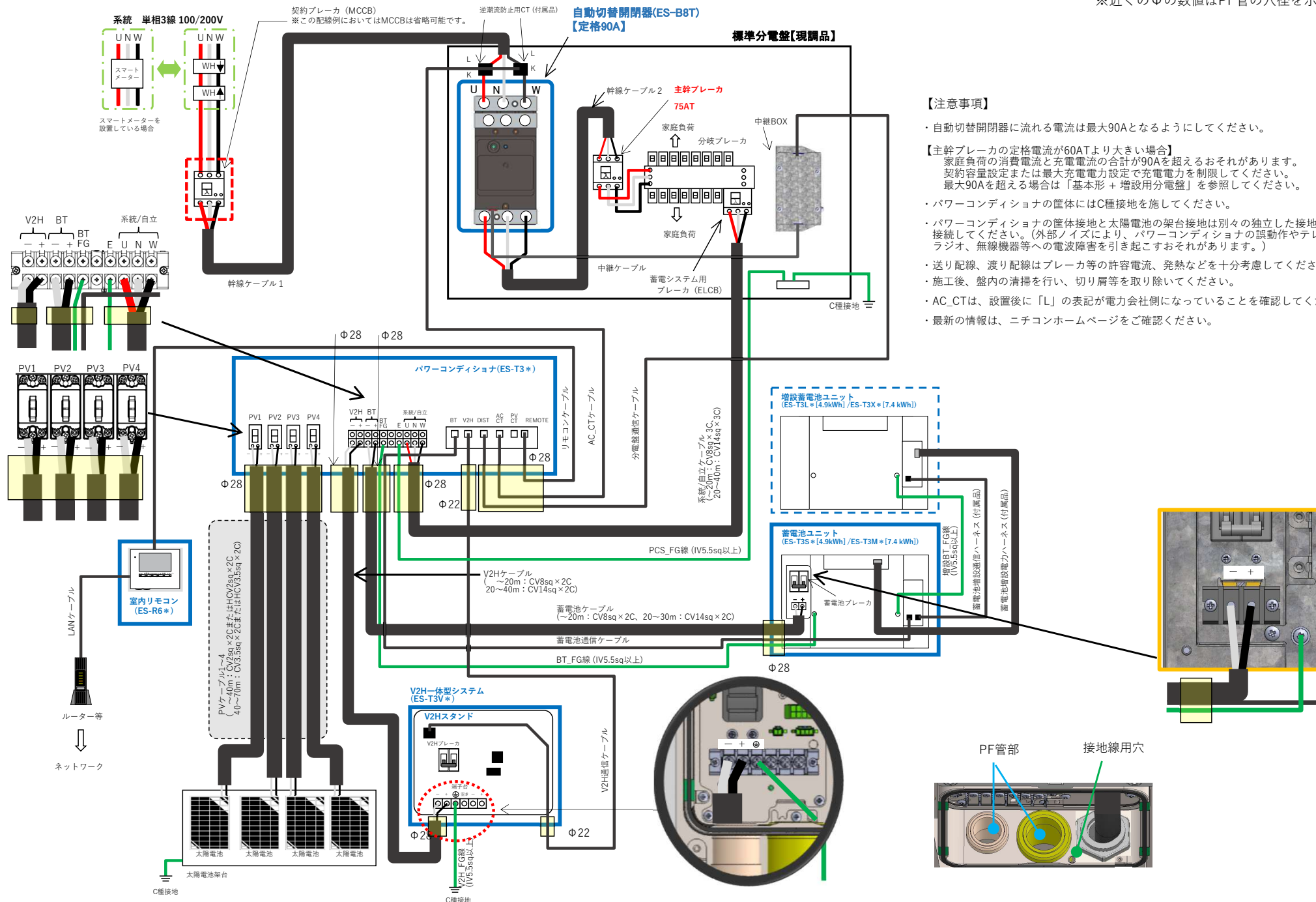


【ESS-T3シリーズ】基本形 + V2Hシステム（一体型）（新規に分電盤を設置する場合）

□ :PF管コネクタ

※近くのΦの数値はPF管の穴径を示す。



【注意事項】

- ・自動切替開閉器に流れる電流は最大90Aとなるようにしてください。
- 【主幹ブレーカの定格電流が60ATより大きい場合】
家庭負荷の消費電流と充電電流の合計が90Aを超えるおそれがあります。
契約容量設定または最大充電電力設定で充電電力を制限してください。
最大90Aを超える場合は「基本形 + 増設用分電盤」を参照してください。
- ・パワーコンディショナの筐体にはC種接地を施してください。
- ・パワーコンディショナの筐体接地と太陽電池の架台接地は別々の独立した接地棒に接続してください。(外部ノイズにより、パワーコンディショナの誤動作やテレビ、ラジオ、無線機器等への電波障害を引き起こすおそれがあります。)
- ・送り配線、渡り配線はブレーカ等の許容電流、発熱などを十分考慮してください。
- ・施工後、盤内の清掃を行い、切り屑等を取り除いてください。
- ・AC_CTは、設置後に「L」の表記が電力会社側になっていることを確認してください。
- ・最新の情報は、ニチコンホームページをご確認ください。

 :PF管コネクタ

[illegible]

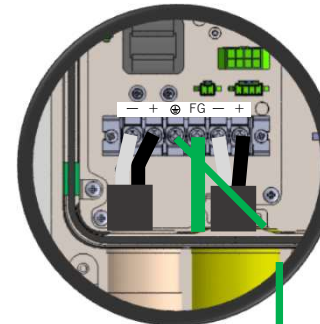
・自動切替開閉器に流れる電流は最大90Aとなるようにしてください。

【主幹ブレーカの定格電流が60ATより大きい場合】

家庭負荷の消費電流と充電電流の合計が90Aを超えるおそれがあります。
契約容量設定または最大充電電力設定で充電電力を制限してください。
最大90Aを超える場合は「基本形＋増設用分電盤」を参照してください。

- ・パワーコンディショナの筐体にはC種接地を施してください。
- ・パワーコンディショナの筐体接地と太陽電池の架台接地は別々の独立した接地棒に接続してください。(外部ノイズにより、パワーコンディショナの誤動作やテレビ、ラジオ、無線機器等への電波障害を引き起こすおそれがあります。)
- ・送り配線、渡り配線はブレーカ等の許容電流、発熱などを十分考慮してください。
- ・施工後、盤内の清掃を行い、切り屑等を取り除いてください。
- ・AC-CT後、設置後に「J」の表記が電力会社側になっていることを確認してください。

・最新の情報は、ニチコンホームページをご確認ください。



※Φ28のPF管コネクタでΦ22のPF管を
接続するため付属の変換アダプタを使用してください。

